

全国のエリアから小さくても輝く村が集まる3日間

第5回

# 小さな村g7サミット

in 新庄村

公式パンフレット

テーマ

今後の村を担う  
主体的に活動する人財の育成

参加村

北海道・音威子府村／福島県・檜枝岐村／山梨県・丹波山村／  
和歌山県・北山村／岡山県・新庄村／高知県・大川村／熊本県・五木村



福島県

## 檜枝岐村



人口 **522** 人

ひのえまたむら



### 檜枝岐歌舞伎

江戸時代からの歴史を持つ、福島県重要無形民俗文化財の檜枝岐歌舞伎。奉納歌舞伎は毎年5月12日と8月18日に行われ、村人によって受け継がれています。



### 「尾瀬」の玄関口

まさに観光立村。何といっても尾瀬国立公園の存在は大きいと感じました。散策して気づいたのは、民間の宿泊施設や食堂の規模の大きさ。村営の温泉も3つ、さらに温水プールまであります。

農村歌舞伎等の文化・伝統を今後も継承していきます  
星明彦 村長



山梨県

## 丹波山村



人口 **534** 人

たばやまむら



### 正月7日の奇祭「お松引き」

松送りの祭事で、松や正月飾りを「修羅」と呼ばれるY字型の大きな木ノリの上に積み、山だし車を作り、村人たちが木遣りの音頭でかけ声を合わせ、道祖神まで引き歩きます。修羅は古墳時代の運搬具で、現在も使われているのは丹波山だけです。



### 丹波山ワインシャルドネ

丹波山村産のミズナラの木が良質なワイン樽に。ブドウから樽まですべてが山梨県産の希少なALL YAMANASHI ワインが完成です。

緑が行き交う、「みんなのふるさと」を目指します  
岡部岳志 村長



# 参加村紹介

## 第5回 小さな村g7サミット

小さな村g7サミットに参加する  
7つの村を紹介します。  
大きな都市に負けない、  
特色ある村の名物をご覧ください。



北海道

## 音威子府村



人口 **673** 人

おといねっぶむら



### アイヌ民族との交流から 発想した「北海道」の名

幕末の探検家・松浦武四郎がアイヌの古老からの話から「北海道（北加伊道）」の名を発想したと言われており、村には「北海道命名の地」碑が建立されています。



### 村民が考えた村の「トリセツ」

ありがちな観光パンフではなく「村民も観光客も皆が楽しめるもの」という思いから誕生しました。村民ワークショップで出合ったアイデアを、取扱説明書風のパンフレットに詰め込みました。

四季折々に変化する匠の里で、一芸に秀でた人を創ります  
佐近 勝 村長



高知県

# 大川村



人口 **360** 人

おおかわむら



## まるごと大川村

「保育園」「小中学校」「村民」合同の村民一丸となった運動会の開催に象徴される、村民同士の結びつきと村民全て一人ひとりが、最大の魅力です。



## 幻の和牛と謝肉祭

「大川黒牛」と「土佐はちきん地鶏」を存分に堪能できる「謝肉祭」は、毎年11月3日に人口の約4倍の1,500人が訪れる最大のイベントです。

離島を除いて最少人口の村から見事「脱出」した村です  
和田知士 村長



和歌山県

# 北山村



人口 **411** 人

きたやまむら



## 日本唯一の観光筏下り

村の伝統産業を継承し昭和54年に始まった観光筏下りは、年間8千人が訪れる人気アトラクション。平成20年からは後継者育成にも着手。ダムを観光放水を利用して川の流れを調整しているため、壮大な景観のもので安全な筏下りが可能です。



## 奇跡の柑橘「じゃばら」

邪気を払う縁起物として受け継がれてきたじゃばら。ここ数年で花粉症への効果が着目され、その名が全国区に。村の一大特産品として、ジュースやボン酢などのほか、搾汁後の皮も、エキスを抽出したり乾燥果皮にして原料に活用するなど捨てるところのない果実です。

県のどの市町村とも隣接しない全国唯一の飛び地の村です  
山口賢二 村長



熊本県

# 五木村



人口 **998** 人

いつきむら



## くねぶ

昔から五木村の各家庭で植えられてきた在来柑橘「くねぶ」の美味しさは、酸味の中に広がる自然な甘さと爽やかさが特徴です。ストレート果汁は濃厚で、希釈しても美味しさを十分に楽しめます。



## 溪流ヴィア ITSUKI

清流川辺川沿いの集落跡にたたずむ宿泊施設。旧小学校の校舎をイメージし、地元の木材を活用した懐かしくもかわいらしい空間を創出しました。五木村ならではのアクティビティも多数ご用意しております。

「五木の子守唄」で全国的に知られる山あいの里です  
木下丈二 村長



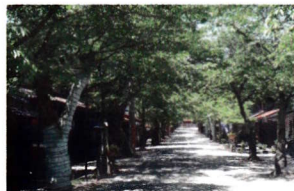
岡山県

# 新庄村



人口 **851** 人

しんじょうそん



## 宿場町の四季を彩る「がいせん桜」

出雲街道の宿場町であった中心部に1906年に植えられた日露戦争戦勝記念の「がいせん桜」。現在、133本のソメイヨシノがあり、春の花・夏の緑・秋の紅葉・冬の雪化粧と四季を通じて見られる彩りは新庄村を代表する景観です。



## 全国区の「ひめのもち」

水源の森百選にも選ばれた、毛無山ブナ林一帯から湧き出る清流、恵まれた大地、澄んだ空気の中で育ったもち米。その加工品のひめのちは、県内はもとより全国から注文が舞い込む村の特産品です。

三つの百選に選ばれた「三百選」の美しい村です  
小倉博俊 村長



開 | 催 | 概 | 要

2022年10月21日(金)～23日(日)

新庄村ふれあいセンター大ホール

(岡山県真庭郡新庄村1998番地1)

新庄村がいせん桜通り



10月21日(金)

14時00分 開会式  
15時00分 事例発表会  
16時15分 参加者グループ  
ディスカッション

10月22日(土)

9時45分 首長による記念植樹  
10時15分 秋の大宴会  
開会セレモニー  
15時00分 共同宣言

10月23日(日)

新庄村内見学  
・源流自然コース  
・歴史文化コース  
・産業コース

第5回 小さな村g7サミット 公式パンフレット

発行日・2022年10月21日 発行・小さな村g7サミット2022実行委員会/岡山県新庄村 編集・コトノハ  
編集協力・北海道音威子府村役場/福島県檜枝岐村役場/山梨県丹波山村役場/和歌山県北山村役場/岡山県新庄村役場/高知県大川村役場/熊本県五木村役場

